



宇宙船

平成30年度 第7号

立川市立立川第八中学校
同 地域学校協働本部〒190-0013 立川市富士見町7-24-1 TEL(042)526-2007 FAX(042)-529-1180 URL <http://www.tachikawa.ed.jp/jh08/>

何のために勉強するの？

校長 川崎 達也

師走の足音が聞こえはじめると同時に本当に寒くなってきました。時折吹く冷たい北風が寒さを感じさせます。私も夏の暑い盛りにはなるべく日陰を選んで歩いていたのに、今は無意識に日向を選んで歩いています。お日様の恩恵を実感しています。

さて、3年生は来年の「春」に向けて自分に鞭打ち、努力を重ねている真っ最中ですから「寒い」なんて文句を言っている場合ではありませんね。3年生の受験勉強もそうですが、1・2年生にとってもじっくり勉強に取り組むためには、暑いより寒い方がよいかもしれません。ある意味「寒さ」は身を引き締めます。この季節を上手く活用して取り組んでほしいものです。また、これからは風邪やインフルエンザが流行しやすい季節となります。もちろん病気にならないことが一番良いのですが、不覚にも感染してしまったら、「これ以上悪化しないようするには？」「早く治すには？」・・・頭を使って考えてください。皆さんには「自分で自分の塩梅を考えて体調管理ができる」知恵と力があるはずですよ。

ところで皆さんは、家族や先生に「勉強しなさい！」と言われるとどのように感じますか？苦痛になってしまっていたり、「勉強」という単語が出るだけで「やだ、やだ」と嫌悪感を持ってしまう人はいませんか？では皆さんは「何のために勉強をするのか？」「なぜ勉強をしなくてはならないのか？」とじっくりと考えたことはありますか？本当に勉強はそんなに嫌なものなのでしょうか？そもそも勉強とはどんなものなのでしょうか？



「楽しい教室・私の先生」 厳しい声で「基本が大事」 浅香山博之（元大関・魁皇）

1972年福岡県生まれ・88年大相撲入門・幕内出場1444回（歴代1位）

通算勝ち星1047勝（歴代1位）・2011年7月引退

相撲の基本は、四股（しこ）・すり足・鉄砲の三つ。それを繰り返す大切さを教えてくれたのは、実は相撲とは全く関係のない、福岡県直方市立直方東小学校時代の担任、松尾光江先生でした。

6年間のうち4年間が松尾先生のクラス。いつか忘れましたが、授業中、ノートにでたらめの書き順で漢字を書いていると、先生が指摘しておっしゃった。「基本が大事！すべてそこから始まるんだから」 当時は40代ぐらいの小柄な先生。出来の悪い児童を何とか気にかけて、ふだんは優しく話しかけてくれるのに、その時だけは振り絞るような厳しい声で。

勉強はトップクラスのアホでした。宿題もしないで山や川で遊ぶから、毎日のように居残り学習。しまいには先生も残っていたことを忘れて、「あら、まだいたの」なんてことも。だから授業の中身は覚えていないけれど、あの言葉だけは子ども心に残りました。言葉の重さがわかったのは、相撲の道に進んでからです。

基本の反復は単調できつくて、なかなか続けられない。そこを耐えて稽古すれば、身も心も強くなり面白くなる、そして相撲を好きになる。中学を出て始めた頃には相撲が嫌い、部屋から逃げ出したこともあった。それが、認めたくないけれど、今は相撲が好きなんです。だから来年の断髪式を思うと、ちょっとね……。20年以上続けられたのも、基本を尊ぶ姿勢を教えてくれた松尾先生のおかげ。これから親方として、そのことを若い世代にきちんと伝えていきたい。・・・でも勉強は、やっぱり好きになれない。こればかりは、小1からやり直さないとダメかな。

（聞き手・松本美奈記者）原文のまま 読売新聞・平成23年12月21日朝刊より

浅香山親方は、歴史に残る名大関でした。特に九州では人気が高く、なんと博多と直方を結ぶJR九州の特急の名称は「かいおう」・・・親方の現役時代の四股名「魁皇」をとったものです。

親方は最後に「でも勉強は、やっぱり好きになれない。」とお話されていますが、本当に勉強が嫌いだったのでしょうか？もしそうであったら、厳しい競争社会で有名な相撲の世界で20年間も第一線で活躍できたはずはありません。机上の学問とは別の形で勉強を続けられていたと考えます。

もちろんお話の内容から学校の勉強は苦手だった様子は推測されますが、その姿勢は勉強からは決して逃げずにはいません。叱られながらも正面から受け止めていたからこそ担任の先生の言葉が心に入ってきたと考えます。

「因数分解はスーパーの支払では使わない」「日本人だから英語は要らない」「本を読まなくてもネットで見る」・・・そんなこんな言い訳している人はいませんか？そんなふうにマイナス方向で考えること自体が勉強から逃げているし、自分からも逃げているのです。

中学生の今、最も大切なことは勉強をすることで、困難なこと・きついこと・分からないことを克服しようとする意識と姿勢を身に付けることなのです。皆さんのこれまでの経験の中でも、既に「できなかったことができるようになった時の喜び」を数多く味わっているはず。その延長線上・積み重ねを大切にして行くことが重要です。それが生きる力になっていき、豊かな心を育てていくのです。いや！いや！ではなく、もう一回「なんで勉強するの？」と考えてみてください。

富士見町防災訓練の様子（10月7日）



富士見町の防災訓練が新生小学校で行われました。とても暑い日となりました。本校生徒もボランティアとして参加し、地域に貢献しました。実際に震災などが起きた時には、中学生の力が必要となります。これからも地域とのかかわりを大切にしていきましょう。

富士見町運動会の様子（10月21日）



富士見町の運動会が本校で行われました。昨年に引き続き、陸上部の生徒がボランティアとして参加し、ラジオ体操や競技のお手伝いを積極的に行いました。各町会で運動会を行われているのは、立川市の一つの大きな特徴だそうです。これからも地域の行事には積極的に参加していきましょう。

合唱コンクール、舞台発表の様子（10月24日）



合唱コンクール、舞台発表（私の主張、平和学習の報告、英語スピーチ）、PTA 合唱、吹奏楽部の演奏がたましん RISURU ホールで行われました。「Sing for you 歌声を輝く舞台に響かせて」のスローガンのもと、生徒はこれまでの学習の成果をしっかりと発揮することができました。PTA 合唱では保護者による素晴らしい歌声、吹奏楽部では先生方の特別出演もあり、指揮者賞

の受賞もありました。審査員には新生小学校の熊井先生に来ていただき、中学生の歌声に感動していました。保護者、地域の皆様に多くの感動を届けられたと思います。

【11月の主な行事予定】

- ・ 3日（土）東京駅伝選考会（立川六中） 立川市中学生主張大会（たましん RISURU ホール）
- ・ 7日（水）H32 修学旅行業者プレゼンテーション
- ・ 10日（土）学校公開日、校内音楽鑑賞教室（11：50開始）、いじめ予防授業（中2 13：25開始）
- ・ 13日（火）全校朝礼、期末考査一週間前
- ・ 15日（木）斎藤主任教諭授業公開（13：25開始）
- ・ 20日（火）～22日（木）期末考査
- ・ 25日（日）滝ノ上会館まつり
- ・ 26日（月）オリパラ講演（10：50開始）
- ・ 28日（水）東京駅伝結団式・保護者会（市役所16：00）